すまいる しながわ

vol.2

2009年

品川区グラフ誌

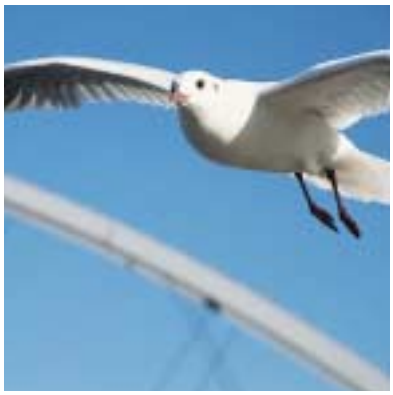
輝く笑顔　住み続けたいまち　しながわ

区の木・花・鳥
制定30周年記念写真コンクール

区の木「シイノキ」と「カエデ」、区の花「サツキ」、区の鳥「ユリカモメ」が昭和53年に制定されて30年。
その記念コンクールに、多くの作品が寄せられました。

カエデ　佳作 相澤 勉

ユリカモメ　最優秀 中里 明彦



ユリカモメ　優秀 馬谷 幸雄

ユリカモメ　佳作 上田 久仁

ユリカモメ　佳作 金田 正紀

サツキ　優秀 軽部 茂昭

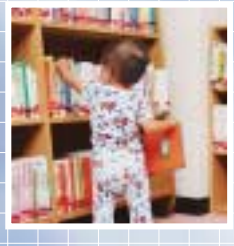
Photo Concours フォトコンクール

サツキ　佳作 杉本 栄作

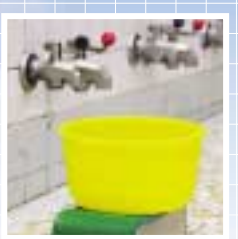
シイノキ　佳作 村上 晋

シイノキ　優秀 内田 雅弘

シイノキ　佳作 奈良 眞道



もくじ



しながわ色紀行 Photo Gallery

04 緑の風景

08 みんなとっても「本」がスキ

12 心も体もほっかほか
しながわ出会いの湯

突撃体験レポート 区長が行く！

16 ダンダダン！
自分たちのまちは自分たちで守ろう

20 わが家は大丈夫？
実践「マイホーム防犯チェック」

21 誕生 品川区民吹奏楽団
心と心をつなぐハーモニー

24 行け！ごみ・資源追っかけ隊

品川タイムスリップ

28 人々の暮らしをうるおした品川用水

30 おいらは人気者 !?
まちをにぎわす キャラクター大集合

しながわ色紀行 Photo Gallery

緑の風景

まちは、色に満ちている。
「色」という視点で歩いてみると
今までとは違った、表情豊かな風景に出会うことができる。
今回のテーマは「緑」。
色彩あふれるまちの姿をめぐる。

1 欄干に輝く緑のオブジェ／アイル橋

東品川海上公園をつなぐアイル橋。ドラマのロケなどにもよく使われている。

東品川海上公園　東品川2-6・東品川3-9

2 薬医門を額縁に緑の絵画／戸越公園

旧肥後熊本藩主細川家抱屋敷の庭園跡を利用して造られた、区を代表する公園。門の奥に風情ある緑の空間が広がる。

豊町2-1

3 雨にぬれて艶(つや)やかな緑／池田山公園

旧備前岡山藩主池田家下屋敷があったことから、周辺の高台は池田山と呼ばれている。起伏に富んだ地形を生かした回遊式公園。四季折々の草花が美しい。

東五反田5-4

4 緑の芝生がまぶしい／しながわ中央公園

区役所の前、区の中央部に位置している。噴水やせせらぎなどがある広場やスポーツ広場などがある。手入れの行き届いた園内には１年をとおして花が咲いている。

西品川1-27・西品川1-28・西品川1-20

5 輝く山手線グリーン／JR東日本東京総合車両センター

首都の大動脈「山手線」をはじめとした車両の点検や洗浄などが行われる車両基地。地下には巨大な車体洗浄装置がある。

広町1-6-1

6 緑の海を泳ぐ「しながわ鯨」／目黒川水門

20年3月、目黒川水門の塗り替えに伴い、水門南側に描かれた。絵柄は公募作品から選ばれたもの。

東品川1・東品川2

7 イルミネーションに照らされた夜の競馬場／大井競馬場

イルミネーションに彩られたトゥインクルレース。抽選で馬車に乗ることもできる。友好交流提携を結んでいるサンタアニタパーク競馬場（カリフォルニア州）のテーマカラー「サンタアニタグリーン」が、建物やベンチなどの随所に使われている。

勝島2-1-2

8 夕闇（やみ）に浮かぶねぶたの翠（みどり）／中延ねぶたまつり

2年に1度、中延商店街と昭和通り商店会を会場に開催される。夕闇にともるねぶたと「ラッセラー」の勇ましい掛け声が、祭りを盛り上げる。

中延2・中延3・東中延2

9 イチョウ並木の先にきらめく緑の屋根／星薬科大学本館

アメリカの有名な建築家アントニン・レーモンドによって設計され、日本建築学会の「近代日本の名建築」にも指定されている。

荏原2-4-41

10 潮風と日差しを受けてきらめく噴水の水面／みなとが丘ふ頭公園

木々に囲まれた小高い丘のある緑豊かな公園で、しながわ百景の一つ。池や噴水があり、芝生斜面ではバーベキューを楽しむこともできる。

八潮3-1

11 青竹の色がすがすがしい／山十

新年を祝う門松に欠かせない青竹。竹材の卸を営む店先には、冬になると、大量の青竹が並ぶ。

荏原4-14-19

12 青物横丁だけに街灯はエンドウ豆／青物横丁商店街

かつて青物市が開かれていたという青物横丁。街並みを照らす街灯も、もちろん野菜がモチーフ。

南品川2・南品川3

13 緑の灯火が水面にゆれる／屋形船

品川浦の舟だまり。屋形船の灯火が水面を緑に照らす。

北品川1・東品川1

みんなとっても「本」がスキ♡

子どもたちが本と出会い、豊かに成長していける環境であるために…
子どもたちの読書活動を推進していくための取り組みを紹介します！

1

子どもたちの豊かな成長のために…読書活動を推進しています

子ども時代に出会う読書は心を豊かにし、生きる力をはぐくんでくれます。テレビやインターネット、携帯サイト…。まちじゅういたるところに情報があふれている現代社会ですが、「本」の世界で出会う様々な感動は、やはり特別です。区では、17年3月に策定した「品川区子ども読書活動推進計画」に基づき、読書を通じた子どもたちの豊かな成長を支援する取り組みを行っています。

子どもたちが本とふれあえる身近な拠点は地域の図書館です。本の貸し出し業務だけでなく、絵本の読み聞かせや手遊びを行う「おはなし会」を定期

4

2

3

6

5

7

的に行っています。また、科学や工作、自然といったノンフィクションの本と、子どもたちを結ぶきっかけづくりの場として、「科学あそび」や「ものづくり教室」などを開催しています。毎月23日の「しながわ親子読書の日」には、各年齢に合った読み聞かせにおすすめの絵本を紹介する小冊子『ねぇ、この本よんで！』を発行しています。

もう一つの拠点となるのが、学校図書館です。区立の全小・中学校において、学校図書館と区立図書館をオンラインで結ぶネットワーク整備を進めています。これにより、学校図書館システムから、区立図書館の蔵書を取り寄せることができます。また、本の貸し出し業務や、調べ学習の支援を行う専門スタッフの配置なども進んでいます。学校図書館の整備によって、貸し出し冊数が倍増した学校もあるなど、成果が現れています。一方で、保護者やボランティアによる読み聞かせや館内装飾なども、盛んに行われています。楽しいイベントや装飾・展示などで、利用する児童・生徒が増えた学校図書館も少なくありません。

子どもたちに芽生えた好奇心と探求心をさらに広げることができる図書館づくりを、区と学校、区民が一緒になって取り組んでいます。

8

1 子どもが楽しい気持ちになれる工夫があちらこちらに…（旗台小学校）
2 図書館のオンラインネットワークと図書の専門スタッフ。調べ学習の強い味方です（立会小学校）
3 図書ボランティア推進委員会の保護者ボランティアによる「朝のよみきかせ」（立会小学校）
4 ノンフィクションの本と子どもたちを結ぶ「科学あそび」で電気の不思議を体験（ゆたか図書館）
5 学校図書館ボランティアが、季節やテーマに合わせて図書館を楽しく装飾（第二延山小学校）
6 専門スタッフが貸し出し業務やおはなし会、本の紹介などを行っています（旗台小学校）
7 小学1年生までの子どもが区立図書館で新規登録すると黄色いバッグがもらえます
8 毎月23日発行の『ねぇ、この本よんで！』。各区立図書館でもらえるほか、ホームページでも紹介

本がもっと好きになる！読み聞かせの魅力

大好きな本を、大好きな人が読んでくれる…本を介したすてきな時間

絵本を読み聞かせる一番の魅力とねらいは、本を介したふれあいの場をつくることにあります。信頼できる大人に絵本を読んでもらうことで、子どもたちは大人からの安らぎや信頼のメッセージを、しっかりと受け止めることができます。このような大人とのコミュニケーションをとおして、子どもたちは言葉を習得し、思考能力を発達させていきます。テレビやビデオとは違って、読み手と聞き手がいて、感動や楽しさを共感し合えるのが、読み聞かせなのです。

　たくさんの子どもたちに読み聞かせの魅力を伝えたいと、多くの人が様々な形で活動しています。そんな取り組みを支援しようと、図書館では読み聞かせのこつや絵本の選び方、発声法などについて学べるボランティア養成講座を開催しています。また、学校図書館ボランティア講座として、学校図書館の運営に関する講座や整理・修繕、館内装飾といった実務講座なども開催しています。

　読み手も聞き手も楽しみながら「すてきな時間」を共有できるのが、読み聞かせの魅力です。あなたも読み聞かせに挑戦してみませんか？

学校図書館や児童センターなどで読み聞かせを行っているボランティアもいます。図書館で定期的に行っている「おはなし会」でも、図書館に登録しているボランティアが活躍しています

読み聞かせボランティア養成講座「はじめての読み聞かせ」。熱心に聞き入る参加者たち。そのほか多くの講座があり、広報紙やホームページなどで募集しています

インタビュー

読み聞かせボランティア養成講座　講師
児玉 ひろ美 先生
（JPIC読書アドバイザー）

読み手と聞き手、そして本があればいつでもできるのが読み聞かせです。子どもは本や読み手のことは忘れるかもしれませんが、うれしかった、楽しかったという幸せのパッケージとして記憶に残ります。多くの読み聞かせボランティアさんが、子どもたちの吸い付くような視線が印象的で、一度やるとやめられないと語っています。楽しい時間を共有できるのが読み聞かせの魅力ですよね。

赤ちゃんと本の初めての出会い、ブックスタート

絵本をとおして、心ふれあう、楽しいひとときを

ブックスタートパックをちょっと拝見

赤ちゃんに読んであげたい絵本やよだれかけ、読み聞かせのアドバイス集のほか、おすすめの絵本リストやおはなし会などのお知らせが入っています

絵本をとおして親子のふれあいを深めるブックスタート事業をご存じですか？

子どもの読書活動は、乳幼児期に親子で心と体のふれあいをすることから始まるといわれています。そのため、区では、赤ちゃんと保護者が、絵本を介してゆっくり心ふれあうひとときを持つきっかけになればと、赤ちゃんに絵本をプレゼントするブックスタート事業を行っています。

赤ちゃんが生まれた家庭に、助産師や児童センター職員などが訪問する「すくすく赤ちゃん訪問」の際、育児相談や育児支援サービスなどの情報を伝えるのと一緒に、絵本などが入ったブックスタートパックを手渡しています。早期教育のための読み聞かせというのではなく、絵本をとおして赤ちゃんと楽しい時間を過ごしてもらえればと願ったものです。愛情に満ちた言葉を語りかけられることで、赤ちゃんはきっと幸せなひとときを感じることができるはずです。この体験が赤ちゃんにとって、何より大切な心の栄養になることでしょう。

心も体もほっかほか
しながわ出会いの湯

まちの銭湯を会場に、心と体の健康づくり

毎週木曜日、公衆浴場で実施している「しながわ出会いの湯」をご存じですか？開始時間は浴場ごとに異なりますが、入浴開始時間の前に脱衣場やロビーを利用して、カラオケや健康体操など、様々なプログラムを行っています。区内にお住まいの65歳以上の人なら、どなたでも無料で参加できます。プログラムを楽しんだ後には、大きな湯船でゆったりと入浴を…。プログラムに参加した人は、無料でお風呂に入ることができます。プログラムに参加しない人も、木曜日は「出会いの湯登録カード」を見せれば、品川区公衆浴場商業協同組合のサービスとして、午後7時まで240円（21年3月現在）で入浴することができます。

また、足元が不安な人のために、近所やボランティアの人が行き帰りに付きそってくれる「連れそって銭湯」も実施しています。

今日は
新しい曲に
挑戦しましょうね

本日のプログラムは「カラオケ」歌って笑ってリフレッシュ！

数あるプログラムの中でも
一番人気なのが、「カラオケ」です。
歌の先生のやさしい指導のもと
会場となっている脱衣場に
楽しくにぎやかな歌声が響きます。

まずは受付で、「出会いの湯登録カード」を渡します。初めての方は、健康保険証などをお持ちください。その場でカードを発行します

今日の講師は
森 安正先生

歌詞カードをもらって、みんなで楽しく歌います

新曲に挑戦するときは、まず歌い方のこつや歌詞の意味などを教えてもらいます

毎回２・３曲を取り上げ、練習します

ほかにもこんなプログラムがあります

「しながわ出会いの湯」には、大きく分けて三つのプログラムがあります。一つ目は13ページで紹介した「カラオケ」。みんなで一緒に歌うのが、歌声喫茶のようで楽しいと人気です。二つ目は「健康体操」。一汗かいた後のお風呂は格別！そしてもう一つが、3カ月に1回行われる「特別プログラム」です。手品や輪投げ、歌謡ショーに講談など、多彩な催しが行われています。みんなで楽しみながら、心と体の健康づくり！きっと楽しい出会いが待っているはずです。

特別プログラム「輪投げ」

簡単そうに見えて、けっこう難しいんです…

健康体操

音楽に合わせて「イチ、ニー、サン、シー」

「しながわ出会いの湯」をきっかけに公衆浴場めぐりはいかが？

毎週木曜日を楽しみにしている人がいっぱい。
当日には開店前から並ぶ人も…。
まちの銭湯を会場に
仲間との出会い、楽しみとの出会い、
お湯との出会いが広がります！

「しながわ出会いの湯」が始まって、今年で13年目になりますが、おかげ様で、参加者は年々増えていますね。入浴券をただ配布するというのではなく、楽しみながら参加でき、健康のためにも良い取り組みとして、皆さんに喜んでいただいているようです。プログラムの後には、大きなお風呂で心も体もゆったり解放していただけます。いろいろな方と知り合えるのも、この「しながわ出会いの湯」の魅力です。参加無料ですから、「出会いの湯登録カード」を片手に、浴場めぐりを楽しんでみてはいかがでしょうか？

品川区公衆浴場商業協同組合　理事長
田中 弘 さん

「しながわ出会いの湯」実施浴場

プログラムの開始時間は浴場ごとに異なります。
臨時休業などにより中止になる場合もありますので、店頭の掲示などでご確認ください。
当日には、「しながわ出会いの湯」ののぼりが出ています。

浴場名	所在地	電話番号
海水湯	東品川1-36-11	3471-3926
吹上湯	北品川1-25-12	3471-3726
天神湯（8月ごろまで改築中）	北品川2-23-9	3471-3562
記念湯	西品川2-9-8	3491-8920
宮城湯	西品川2-18-4	3491-4856
松の湯	西五反田6-18-3	3491-6667
高松湯	上大崎3-5-4	3441-8602
金春湯	大崎3-18-8	3492-4150
万福湯	大崎4-2-3	3491-2409
日の出湯	東大井2-20-1	3761-1132
朝日湯	東大井5-4-19	3471-2669
水神湯	南大井6-9-10	3761-1425
末広湯	大井1-42-4	3777-7084
東京浴場	大井2-22-16	3771-4959
花の湯	大井5-5-19	3771-4639
みどり湯	西大井1-7-26	3774-0744
ピース湯	西大井6-15-16	3772-5281

浴場名	所在地	電話番号
武蔵小山温泉清水湯	小山3-9-1	3781-0575
東京浴場	小山6-7-2	3781-1018
金泉湯	平塚2-18-8	3782-2826
福井湯	平塚3-13-10	3781-6743
恵比寿湯	荏原5-11-2	5702-4158
戸越銀座温泉	戸越2-1-6	3782-7400
万年湯	戸越4-6-8	3781-1746
松の湯	戸越6-23-15	3783-1832
金春湯	中延3-13-16	3781-0543
星の湯	中延6-1-10	3781-1918
富士見湯	東中延1-3-8	3782-6120
八幡湯	西中延3-15-8	3781-0265
錦湯	旗の台1-2-17	3781-8618
新生湯	旗の台4-5-18	3781-3476
中延記念湯	旗の台4-11-2	3781-3095
高砂湯	豊町5-14-9	3782-2683
豊湯	豊町6-10-5	3781-7046
大盛湯	二葉2-4-4	3788-8477

ダンダダン！ 自分たちのまちは自分たちで守ろう

消防団の団員は、消防署の署員とは違って、自営業者や会社員、学生、主婦など、地域の人々で構成されています。「自分たちのまちは自分たちで守る」という使命感のもと、地域の安全と安心を守るために活躍しています。そんな消防団の一員として、濱野区長が防災訓練に参加しました！

消防団1日体験

消防団・消防署と地域が一緒に 防災訓練

20年11月9日、濱野区長が、特別養護老人ホームなどが入っている福栄会で行われた防災訓練に、消防団の一員として参加しました。この日は、品川消防署消防隊と品川消防団第一分団のほかに、福栄会と災害時の応援協定を結んでいる近隣町会も参加し、合同で訓練が行われました。

区長の濱野です。本日はがんばります！

訓練は、
「午前10時に発生した地震により、
建物5階で火災が発生した」と
想定して行われました。

火災発生！

さあ、訓練開始です。

順時到着した品川消防署消防隊と消防団が、それぞれ本部を設営。品川消防署消防隊の指揮本部のもと、消防団も救出・消火活動にあたります

訓練当日の流れ

10：00 地震発生

10：01
建物５階で火災が発生
自動火災報知器が鳴動
職員が館内の防災センターに通報
初期消火と避難誘導を開始
↓
品川消防署消防隊が到着
指揮本部を設営
情報収集、火災発生階の調査
６階の逃げ遅れた人の救出活動を開始

10：05
応援協定の町会へ応援を要請
消防団が到着
消防団本部を設営
応援協定の町会が到着
↓
避難誘導と要救助者の救助を開始

10：20
品川消防署消防隊、消防団、
応援協定町会消火隊が一斉放水

訓練終了

10：30 品川消防署警防課長による講評

助けて～

逃げ遅れた人を はしご消防車で救出

地震により、建物５階で火災発生。施設の入居者・利用者が、避難を開始しました。しかし、６階のテラスで、逃げ遅れた人が救助を求めています

品川消防署消防隊が救助に向かいます。はしご消防車のはしごがぐんぐん伸びて、６階テラスに到達。無事、救出しました

消防団が館内から 負傷者を救出

３階にいる負傷者（重さ50kgのダミー人形）を、濱野区長が消防団の一員として担架で搬送しました

品川消防署消防隊・消防団・応援協定町会編成による消火隊が、一斉放水を行いました。濱野区長も真剣

消防団とは？

品川区では三つの消防団が活躍しています

区内には品川消防団、大井消防団、荏原消防団の3団があります。消防団員は、商店主、会社員など自身の職業を持ちながら、地域を思うボランティア精神のもと、まちの安全・安心のために活動しています。火災や水害などの災害対応だけではなく、地域で行われる祭礼などの見回りや、水防演習、防災訓練指導などで、多数の団員が活躍しています。

品川消防団第一分団の皆さんにお話をうかがいました

16年前に初の女性団員として入団しました。広報活動や応急処置など、女性ならではの良さを生かして取り組んでいます。いろいろな経験やふれあいを楽しみながら、これからもがんばっていきたいです。

岡島 鈴子 さん
（東品川在勤）

友人の勧めで30歳のときに入団しました。時間をとられるので大変な部分もありますが、地域のいろいろな方と知り合えて、それが何より大切なものになっています。これからも地域の安全を守っていきますよ！

羽根田 猛 さん
（東品川在住）

わがまちはわが手で守る

品川消防団 団長　石川 精造 さん

私が消防団に入団したのは40年ほど前になります。いよいよ3月に定年を迎え退団いたしますが、これまでがんばれたのも家族の理解と協力のおかげ。支えてくれた団員たちにも感謝です。消防団の活動は、無理強いや嫌々では絶対に続きません。郷土愛あってこそです。「わがまちはわが手で守る」そんな思いのある方、ぜひ参加してください。これからも団員みんなで支え合い、地域のためにがんばってほしいと思っています。

訓練を終えて

団員の皆さんの使命感に感服です

区長　濱野 健

今日は消防団の一員として防災訓練に参加しました。訓練とはいえ、緊張感あふれる中での救助活動に、身が引き締まりました。いざというときに迅速・的確に対応するためには、ふだんの訓練が大事です。消防団員の皆さんは日ごろから精進されていて、ご自分の仕事もがんばりながら地域のために奉仕されています。また、それを支えている家族の皆さんにも心から敬意を表します。大地震などの災害が発生したときは、地域の人々が力を合わせて初期消火や応急救護にあたる必要があります。そんなときに中心になっていただきたいのが消防団です。かつて江戸の火消しはまちのスターでした。責任感と使命感をもって奉仕している消防団の皆さんが、現代にあってもあこがれの存在であってほしいと思います。皆さんのますますの活躍と、そしてより多くの人たちの理解と協力を、区としてもお願いしたいと思っています。

町会でボランティアをしていたことをきっかけに、消防団の活動にも参加するようになりました。防災知識や応急処置技術などを得たことはもちろんですが、人と人のつながりが一番の財産になっています。

高橋 俊一 さん
（北品川在住）

あなたも消防団に入りませんか？

18歳以上で心身共に健康な方
あなたの力を地域のために

お問い合わせは
- 品川消防団本部（品川消防署内）TEL：3474-0119
- 大井消防団本部（大井消防署内）TEL：3765-0119
- 荏原消防団本部（荏原消防署内）TEL：3786-0119

少年少女の君たちは

消防少年団へ

少年少女が防火防災に関する知識・技術を身に付け、責任感を養いながら、社会に奉仕することを目的としています。お問い合わせは各消防署まで。

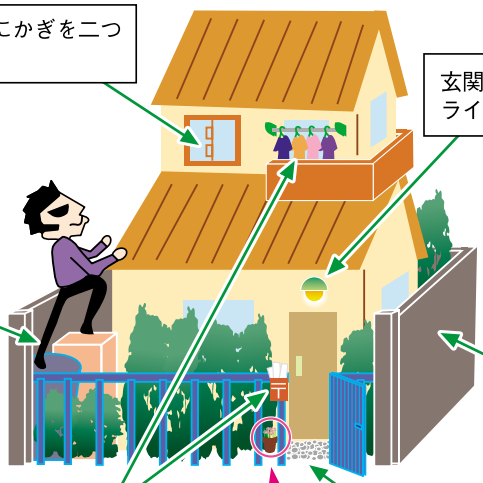
わ が 家 は 大 丈 夫 ？

しなぼうは、まちの安全・安心のため防犯活動に取り組んでいるんだワン

実践「マイホーム防犯チェック」

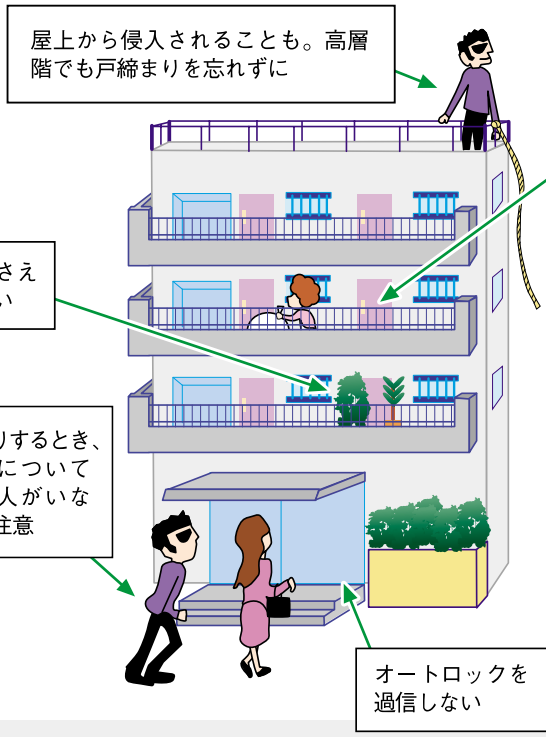
19年度に都内で発生した「侵入窃盗」は約13,000件。そのうち「空き巣」は約7,000件です。わが家は大丈夫か、どんな住宅が泥棒にねらわれやすいのか、防犯マスコットの「しなぼう」と一緒にチェックしてみましょう。

一戸建て住宅 編



- ドアや窓にかぎを二つつけよう
- 玄関灯をつけよう！センサーライトも効果的
- 2階に侵入する足がかりになるものを置かない
- 高い塀は泥棒にとって格好の隠れ場所。ドアや窓は、外から見えやすいほうが安全
- 郵便受けに新聞や郵便をためたり、洗濯物を干しっぱなしにしない
- 庭に砂利を敷くと足音がするから、防犯対策に
- 合いかぎを隠したりしていると危険

集合住宅 編



- 屋上から侵入されることも。高層階でも戸締まりを忘れずに
- 家にいるときや、ごみを捨てに行くわずかなときもかぎをかけよう
- 玄関前に視覚をさえぎる物を置かない
- 出入りするとき、周囲についてくる人がいないか注意
- しばらく家を空けるときは新聞の配達などを止める
- オートロックを過信しない

20年3月に全戸配布しました。
お問い合わせは地域活動課
（TEL：5742-6592）まで

参考資料：『私たちが作る　品川区防犯マニュアル』、警視庁ホームページ　http://www.keishicho.metro.tokyo.jp/

誕生

Community Wind Orchestra of Shinagawa

品川区民吹奏楽団

心と心をつなぐハーモニー

誕生　品川区民吹奏楽団

心と心をつなぐハーモニー

音楽を楽しむための吹奏楽団

音楽を通じて　地域を盛り上げていきたい

音楽をはじめ、様々な文化活動が盛んな品川区。吹奏楽も人気があり、区内にはコンクールの入賞常連校も少なくありません。しかし、いったん学校を卒業してしまうと活動の機会も減り、押し入れで楽器が眠ったままという方も多いのではないでしょうか。

そんな中、合奏の楽しさを忘れられない大人たちが集まって、区民が自由に参加できる吹奏楽団をつくろうと、20年4月、品川区民吹奏楽団が誕生しました。

「吹奏楽の魅力は、何といっても音を合わす楽しさと難

練習の様子

品川区民吹奏楽団ホームページ
http://shinasui.org/index.html

合宿での練習風景

品川区民吹奏楽団音楽監督
齊藤 好司 さん
（全日本吹奏楽連盟名誉会員）

世界一楽しい 大人のための吹奏楽団をめざして

しさにあります。一人でやる音楽とは全然違うんですよ」。そう語るのは、立ち上げメンバーの一人である齊藤真司さん。「世界一楽しい吹奏楽団をめざそうと話しているんです。音楽を通じた人のつながりを、楽しみながら地域に広げていこうって。だから商店街のイベントや学校の行事など、依頼があったら行きたいですね。音楽活動を通じての出会いを大切にしながら、地域を盛り上げていきたいんです」。

老若男女、世代を超えて練習に励むメンバーたち。品川文化フェスティバルやしながわ宿場まつりなどで演奏したほか、21年5月には第1回定期演奏会を開催予定です。まちに広がる新たなハーモニーに期待が集まっています。

しながわ宿場まつりでの演奏風景

品川文化フェスティバルでの演奏風景

行け！ ごみ・資源 追っかけ隊

行ってきます！

資料と参加グッズをもらって出発です

ごみ・資源追っかけ隊は、ごみや資源物がどのように処理・再生されていくかを取材する見学会です。これまでに、ペットボトルや廃プラスチック、食品トレイなどのリサイクルの流れを追いかけてきました。今回は、20年8月27日に実施した「びんのリサイクル編」をレポートします！

01 品川区資源化センター

集められた資源物を選別、圧縮、こん包しています！

本日のごみ・資源追っかけ隊参加者は38人。一行が最初に訪れたのは「品川区資源化センター」です。区内各地で集められた古紙やびん、缶、ペットボトル、乾電池などの資源物を、選別して圧縮、こん包、出荷するセンターです。

集められてきたびんは、まず最初に、ビールびんや一升びんのように、そのまま再利用できるリターナブルびんを抜き出します。残りのびんはベルトコンベアで2階へ運び、手作業で色ごとに分けて1階のストックヤードへ落としていきます。落とすことで自然に割れて砕ける仕組みになっています。それから、様々な再生工場へと出荷していきます。

説明を聞きながらセンター内を見学します

リターナブルびんを抜き出します

色ごとに分けられています

ごみ・資源追っかけ隊

20年8月27日実施
びんのリサイクル スケジュール

- **8：00** 区役所に集合
- **8：20** 品川区資源化センターを見学
- **9：40** 井尾ガラス新木場工場を見学
- **12：00** 東京ガス環境エネルギー館にて昼食休憩・自由見学
- **14：15** 東洋ガラス川崎工場を見学
- **17：00** 区役所で解散

02 井尾ガラス新木場工場

空きびんを「カレット」というガラスびんの原料にしていく工場です

次にごみ・資源追っかけ隊が訪れたのは、井尾ガラス新木場工場です。色ごとに分けられた空きびんから、「カレット」と呼ばれるガラスびんの原料を製造しています。空きびんが、どんどん細かくきれいなカレットになっていく過程を見学しました。

Step 1
これからこのような空きびんをカレットにしていきます

Step 2
びんは、機械で粉砕し水にくぐらせ、洗浄します

Step 3
洗浄しきれなかった異物は手作業で取り除きます

Step 4
ベルトコンベアの上を流れながら細かくきれいになっていきます

Step 5
できあがったカレットはストックヤードへ
このあと、ガラス製造メーカーなどに納入されます

完成したカレット

移動中のバス車内でエコクイズ！東京ガス環境エネルギー館でランチタイム

移動するバスの中では、ごみの出し方や買い物の仕方など、リサイクルやリサイクル商品について楽しく学べるエコクイズが行われました。リサイクルにまつわる話が印刷されたトイレットロール（もちろん古紙から作られています）をはじめ、食品トレイからできたペン立てなど、ごみ・資源追っかけ隊ならではの景品がズラリ。大いに盛り上がりました。

次に到着したのは、東京ガス環境エネルギー館。こちらでランチタイムです。環境やエネルギーについて、見て・触れて・学ぶことができる施設で、出発の時間まで、館内を自由に見学しました。

解説員のお兄さんが楽しく館内のことを教えてくれました

屋上にはビオトープが！

天井には昆虫が！

環境やエネルギーについて学べる東京ガス環境エネルギー館

03 東洋ガラス 川崎工場

カレットを原料にして、調味料や飲料などの様々なガラス容器を製造しています

最後に、ごみ・資源追っかけ隊は、ガラス容器の製造メーカーである東洋ガラスにやってきました。

こちらでは、新しいガラス容器を製造する際、カレットを原料にしています。カレットは、1500度の炉の中で溶解され、新しいびんに生まれ変わります。

そもそもガラスは、けい砂、石灰石、ソーダ灰から作られるのですが、その9割をカレットで代用することができます。天然資源を大幅に節約できるだけでなく、原料を炉で溶かす時間も短縮できるため、二酸化炭素の排出量を削減でき、地球温暖化防止対策にもつながっています。

職員の方に説明してもらいながら工場内を見学

カレットが1,500度の熱で溶けて新しいびんに生まれ変わります

ガラスリサイクルの流れやガラスの製造工程を教えてもらいました

ガラスは半永久的にリサイクルできるんだって！それってスゴイ！もっとガラスのことを勉強してみたいな…

ガラスを溶かす炉が熱くてすごかった！工場内で無人ロボットが完成したびんを運んでいておもしろかったよ

耐熱ガラスが混ざると、びんの強度を損なう原因に…。リサイクルに出すのは飲食用のびんだけにしてくださいね

ガラスびんリサイクル 豆知識

耐熱ガラスは混ぜないでね

リサイクルできるのは、飲食用の空きびんだけ。食器ガラスは耐熱ガラスのものが多く、混ざると不良びんの原因になります。耐熱ガラスの識別は難しいので、資源物として出すのは、飲食用の空きびんだけにしてください。

リターナブルびんってスゴイよ

空きびんには、ビールびんなどのように、きれいに洗ってからそのまま再利用できるリターナブルびんと、1回だけ使うワンウェイびんがあります。何度も再利用できるリターナブルびんの価値を見直してみませんか？

ごみ・資源 追っかけ隊 Interview（インタビュー）

木村 恵美子 さん

●**実際に見て最初の分別の重要性を感じました。食器などの耐熱ガラスがリサイクルできない**だなんて、知りませんでした。再利用できるリターナブルびんももっと利用したいと思いました。

佐藤 津久美 さん

●実際に見て圧倒されました。**ガラスの仕分けや不純物を取り除くために、大変な労力とコストがかかっているのですね。最初の分別が肝心！**とっても勉強になりました。

佐藤 和奏 ちゃん

●**夏休みの自由研究にと参加**しました。働いている人が大変なので、これからはドレッシングのびんとかを、ちゃんと洗って出します。シールもなるべくはがします。

板垣 華菜 ちゃん

●**使い終わったびんがどうなるのかな？**と思って参加しました。びんを砕いて小さくして、溶かしてまた再利用しているんですね。皆さん、びんは再利用できるので、飲み終わったら捨てずにちゃんと資源として出してくださいね！

劉 維治 さん

●品川区に暮らす娘に会うため、中国から来日しました。**娘と孫と一緒に参加した**のですが、とても勉強になりました。少し気を付ければ、工場の皆さんの作業が楽になり、環境にも良い。国に帰ったら周りの人にも伝えていきます。

鄭 智元 くん

●**ガラスを作る工場の炉がすごく熱く**て、炎もすごくてびっくりしました。体験できて良かったです。

板垣 ゆう子 さん

●**ガラスの選別は手作業**なんですね。今まで以上に**ごみの出し方に気を付けます**。実際の現場を見て、リサイクルの大切さを改めて実感しました。

木村 一彦 くん

●**使い終わったびんが**、こんなふうに**新しいびんに生まれ変わる**なんて知らなかった。古いびんを細かく砕いていくところがおもしろかった。

木村 明日実 ちゃん

●今日はいろいろと見ることができて楽しかったです。**クイズも楽しかったよ。**

ごみ・資源 追っかけ隊は まだまだ行く！

今回レポートした「びん」以外にも、「ペットボトル」や「食品トレイ」「プラスチック製容器包装」のリサイクルの流れを追いかける日もあります。ごみや資源物がどのように処理されているのか、ぜひ「自分の目」で確かめてみてください。広報紙や区ホームページで年に数回、募集しています。皆さんの参加をお待ちしています！

人々の暮らしをうるおした 品川用水

江戸時代、現在の品川区一帯では、農業が営まれていました。
しかし、田畑の水を、雨やわき水に頼っていたため、
農民たちは、たび重なる干害に悩まされていました。
そのため、幕府に嘆願を重ねて実現したのが、
玉川上水からはるばる28キロメートルにわたって引かれた品川用水でした。

ふるさとの大地と人々の暮らしをうるおしてきた「品川用水」「水」にかけた思いをたどる

現在の品川区一帯は、江戸時代、品川宿や海岸部の漁師町のほかは農村でした。しかも、目黒川や立会川流域の一部を除くと、その多くが丘陵性の台地であったため、水の便が悪く、農民たちは渇水に悩まされていました。

そんな中、幕府への嘆願がかなって、寛文7年（1667）に工事が始まったのが、品川用水でした。肥後熊本藩主細川家抱屋敷（現在の戸越公園）の庭園泉水のために引かれた水路を拡張したという説もありますが、いずれにしても、農民たちの水への切実な思いが、幕府を突き動かしたに違いありません。

寛文9年に完成した品川用水は、境村（現在の武蔵野市境3丁目）で、江戸市中の飲み水を供給していた玉川上水から分かれ、現在の三鷹市、世田谷区を流れ、目黒区から品川区小山台に入りました。

その後、戸越村の地蔵の辻（現在の小山2丁目）で分かれ、そこから網の目状に広がっていました。品川用水によって水田開発が一気に進み、戸越村のように収穫量が倍増した村もありました。農民たちにとって、恵みをもたらす品川用水の存在は、なくてはならない大切なものでした。

しかし、時代の移り変わりの中で、品川用水は次第に農業用水としてではなく、工業や消防用水として利用されるようになりました。戦後まもない昭和22年、食糧増産のために多くの農業用水を必要としていた上流の三鷹町（現在の三鷹市）から、水利権を譲ってほしいという申し出があり、これを受けて、翌年、品川区は品川用水の管理を三鷹町に移譲しました。280年にわたって恵みをもたらした品川用水。その面影を探しに出かけてみませんか？

今でも探せる品川用水の面影

平塚橋の碑
平塚3-16
品川用水に架かっていた橋の名が、交差点名として現在に残っている。品川用水の橋が、区内には30以上架かっていた。地名やわずかに残された欄干などに、面影を探せる

上神明児童遊園
二葉4-3
谷やくぼ地があったり、流れをゆるやかにしたい場合などは、土手をつくり、その上に溝をほって用水を流した。上神明児童遊園には、その築堤の面影が残っている

上蛇窪用水紀念の碑
（かみへびくぼ）
二葉4-4
上神明天祖神社にある御大典紀念碑の裏には、明治24年から28年にかけて起きた上蛇窪村と大井村の水争いのいきさつが記されている

品川用水の合流ポイント
大井7-29
鹿島庚塚児童遊園周辺は、品川用水の流れが下水道として利用され、上部が遊歩道になっている。滝王子稲荷のわき水（右）と原の水神池の水（左）を集めた品川用水が、ここで合流していた

大井の掛渡井（かけとい）（イメージ図）

立会川の対岸に品川用水の水を送りたいときは、そのまま合流させると水が川の中に入り込んでしまうため、このようにして水を送った。水量が多いときは、余分な水が川に落ちるようになっていた

大正時代の荏原地区の村を描いた絵図

大正時代の荏原地区の村を流れる品川用水の水路が示されている
荏原地域の名産だったタケノコも描かれていて興味深い

品川用水の暗きょ化工事の様子

昭和30年代、あちらこちらで暗きょ化工事が行われた。写真は昭和29年のもの。現在の後地交差点付近で撮影（地図中Ⓐ地点）

品川用水取水口跡（武蔵野市境3丁目）

玉川上水にあった33の分水口（取水口）の中で3番目に大きかった。平成14年、取水口跡横に説明板が建てられた

暗きょになる直前の品川用水

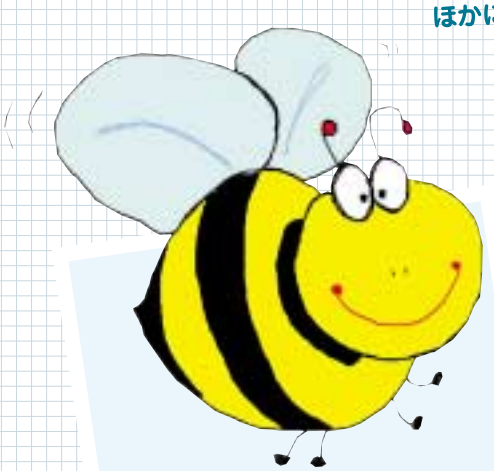
昭和36年に山本馨氏撮影。戸越3丁目付近のもの（地図中Ⓑ地点）

参考資料：『品川用水「溜池から用水へ」』区政資料コーナーなどで販売中（¥300）

おいらは人気者!?
まちをにぎわす

キャラクター大集合

区で活躍中のキャラクターたちが大集合。メジャーだったりレアだったり…
全員を知っていたあなたは、かなりの品川通(つう)
ここに登場している以外にも、いろいろなキャラクターたちがいます
ほかにもがんばっているキャラクターがいたら、ぜひ教えてくださいね



●PB（ぴーびー）くん

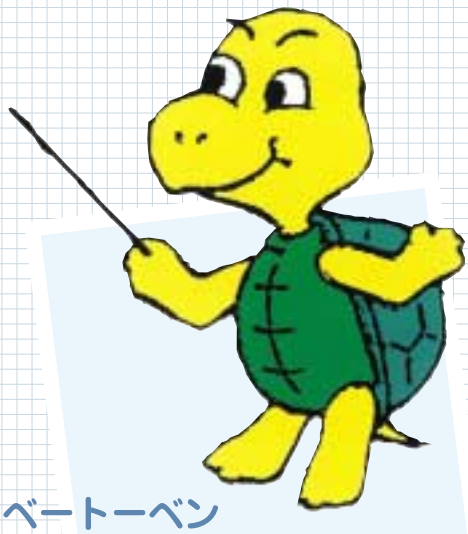
83（はちさん）運動のマスコットです。PTA　BEEの略でPBくん。おなかのしま模様が「小」という文字になっています。83運動とは、小学生の登下校時にあたる午前8時と午後3時に、大人が花の水やりや買い物、犬の散歩などで外に出て、子どもたちを見守ろうという運動です。当時の品川区立小学校PTA連合会長の発案で17年度に始まりました。その後、日常生活の中でだれでも参加できる活動として、このような取り組みが全国的に広がりを見せています。

●しなぼう

品川の「しな」と防犯の「ぼう」で「しなぼう」。152通の応募の中から愛称が決まりました。アルプスなどで番犬や護衛犬として活躍しているバーニーズ・マウンテンドッグがモデルです。『私たちが作る　品川区防犯マニュアル』に登場したことをきっかけに、防犯マスコットとして活躍することになりました。防犯活動に関するお知らせやイベントなど、安全・安心なまちづくりのためにがんばっています！

●ブックマくん

お気に入りの本を片手に、ぽっこりおなかがかわいいブックマくん。子どもたちの自主的な読書活動を推進するための計画「品川区子ども読書活動推進計画」のPRキャラクターです。名前は子どもたちの応募により決まりました。子どもたちが、楽しくたくさん本を読めるよう、図書館の発行物や、図書館でもらえる黄色いバッグなど、いろいろなところで活躍中です。



●ベートーベン

防災課のイメージキャラクターのベートーベンくん。手には指揮棒を持っています。防災センター内で上映中の3D映画『地震その時あなたは』にも出演中です。実際にいすが震度5で揺れる体感型のシアターで、地震の怖さと日ごろの備えの大切さを実感できます。そのほかにも、消火器訓練コーナーや家庭で備えたい防災用品の展示コーナーなどがあります。楽しみながら防災に関する知識や技術を学べる防災センターを、ぜひ一度、訪れてみてください。

●うまたせ！

大井競馬場（東京シティ競馬）の人気者、筆頭応援団長です。30歳の牡牛座、B型。競馬場内で彼の姿を見かけたら、迷わず一緒に記念写真を！

●りんかる

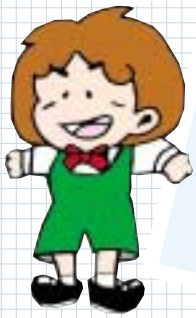
りんかい線開業10周年を記念して生まれました。イルカのように軽やかに、東京ベイエリアの海の中を走り抜けるりんかい線をイメージしています。

●オーくん&バルちゃん

品川シーサイドフォレスト オーバルガーデンのマスコットキャラクター。週末に行われる様々なイベントのお手伝いをしています。みんなで一緒に遊んであげてね。

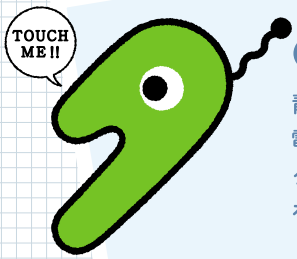
●ひげ船長

白いおひげがトレードマーク。海と船をテーマにした「船の科学館」のマスコットキャラクターです。やさしい笑顔でみんなを案内してくれます。



●ごんたくん

五反田商店街のマスコットキャラクター。笑顔が素朴でかわいい男の子です。よろしくね。



●あおよこ タッチャン

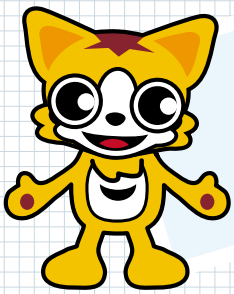
青物横丁商店街が実施している携帯電話を使った会員サービスのキャラクター。お店の専用端末に携帯電話をタッチすると、タッチャンポイントやお得情報を入手できます。

●パセオ

中延商店街のマスコットキャラクターのパセオくんは、闘牛士。スペイン語でPaseoは「散歩」「遊歩道」という意味で、闘牛士の入場行進のことも指します。

●パム&パル

武蔵小山商店街パルムのマスコット。ビーバーの仲良しカップルです。赤いスカーフが似合うパルくんと、ピンクのリボンとエプロンがかわいらしいパムちゃん。商店街のイベントなどで活躍中です！



●戸越銀次郎

近所を散歩中にスカウトされた戸越銀座商店街のマスコットキャラクター。商店街でイベントなどのお手伝いをしています。彼の肉球や頭の星マークにさわると、ハッピーになれるかも!?

●大崎一番太郎

大崎一番星からやってきた、大崎駅西口商店会のマスコットキャラクター。山手線カラーの緑色とインテリジェンスなベレー帽がトレードマーク。おなかの0は山手線、赤い丸は大崎駅を表しています。

2009年 品川区グラフ誌

発　行　品川区企画部広報広聴課
〒140-8715　品川区広町2-1-36
TEL：5742-6644
URL：http://www.city.shinagawa.tokyo.jp/

制　作　（株）昭文社

編集：大高佑介／細谷 篤／玉段雅人／奥本史子／中牟田佳奈／田中 梓
撮影：伊藤 真／鈴木秀幸

配布場所　広報広聴課／地域センター／文化センター／図書館／シルバーセンター
そのほか区施設にて配布

表紙写真
第二延山小学校図書館ボランティアの皆さん
区長と品川消防団第一分団の皆さん
ごみ・資源追っかけ隊に参加の皆さん
戸越公園の緑豊かな風景
品川区民吹奏楽団の皆さん
しながわ出会いの湯に参加の皆さん
品川図書館で絵本を読む親子

古紙を配合した紙を使用しています